2023熊野大学夏期セミナー

熊野大学×四方田犬彦

講演「中上健次とパゾリーニ 少年たちの夭折をめぐって」

四方田犬彦インタビュー　ホスト＝渡邊英理

総括スピーチ＝高澤秀次　司会＝中上 紀

中上健次が没して31年が経つ。その文学はもちろん、発した声、あるいは生きざまの一つ一つの意味を、ポストコロナの日本だから、あるいはいまだ世界で戦争や紛争が続いているから、あらためて考えさせられることも多いかもしれない。

1990年、中上健次の構想「熊野とは何か」を命題に熊野大学は誕生した。以来、数多の聴講生を迎え、やがてその中から作家や評論家が生まれるまでになっていった。

しかし4年前、大型台風接近のため、史上初の中止を余儀なくされた。健次と親しかった坂本龍一氏をゲストに迎える準備をしていた年だった。熊野大学はその後コロナ禍もあり、合計3年もの間、再開が叶わなかった。

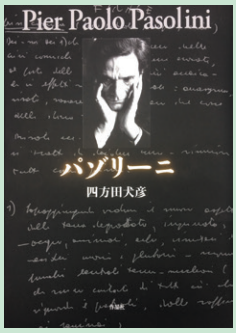
辛い時期を乗り越えた熊野大学は、今一度、開講の頃の初心に立ち返りたいと思っている。中上健次を直接知る文化人たちの多くは、現在も現役で活躍している。そのため、昨年の没後30年を節目として、まずは、中上健次と直接に交流したことのある方を中心に、丁寧に招いていきたいと考えている。健次が共鳴した表現者たちの言葉と情熱を、熊野の地で議論していく。

2023年の今年は、評論家の四方田犬彦氏をお招きし、「中上健次とパゾリーニ　少年たちの夭折をめぐって」のタイトルで講演を行っていただく。四方田犬彦氏は『貴種と転生　中上健次』の著者であり、集英社版『中上健次全集』の編纂にも携わった。また、最近では台湾版『日輪の翼』の解説を執筆した。今回22年ぶりの登壇となる四方田犬彦氏による、令和の熊野での発言は、忘れられない貴重な体験となるだろう。

中上 紀

四方田犬彦（よもた・いぬひこ）

1953年、大阪箕面に生まれる。東京大学で宗教学を、同大学院で比較文学を学ぶ。長らく明治学院大学教授として映画学を講じ、コロンビア大学、ボローニャ大学、清華大学、中央大学（ソウル）などで客員教授・客員研究員を歴任。現在は映画、文学、漫画、演劇、料理と、幅広い文化現象をめぐり著述に専念。学問的著作から身辺雑記をめぐるエッセイまでを執筆。近著として『親鸞への接近』（工作舎）、『詩の約束』（作品社）、『われらが〈無意識〉なる韓国』（作品社）、『愚行の賦』（講談社）、『さらば、ベイルート』（河出書房新社）、『パゾリーニ』（作品社）、『大泉黒石』（岩波書店）、『いまだ人生を語らず』（白水社）。詩集に『わが煉獄』『離火』（港の人）、小説に『すべての鳥を放つ』（新潮社）、『夏の速度』（作品社）『戒厳』（講談社）。翻訳にボウルズ『優雅な獲物』『蜘蛛の家』、イルスト『猥褻なD夫人』、パゾリーニ『パゾリーニ詩集』などがある。『月島物語』で斎藤緑雨文学賞を、『映画史への招待』でサントリー学芸賞を、『モロッコ流謫』で伊藤整文学賞を、『ルイス・ブニュエル』で芸術選奨文部科学大臣賞を、『詩の約束』で鮎川信夫賞を受けた。



中上健次については、1987年に新潮社から『貴種と転生』を刊行。その後、増補改訂して『貴種と転生　中上健次』（ちくま学芸文庫）を刊行した。集英社版中上健次全集の編纂。最近では中国語版『日輪の翼』の解説を執筆した。熊野大学は初期に毎年参加していたが、今回は22年ぶりのカムバックとなる。

2023年8月5日（土）15時～（開場＝14時30分）

＊スケジュール及び内容について予告なく変更する場合もありますのでご了承下さい。

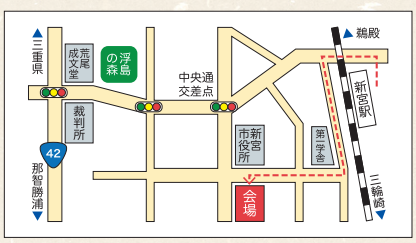
［参加費］**無料**（申込不要）

［会場］

和歌山県新宮市福祉センター

和歌山県新宮市野田1-1

自家用車の場合、会場に駐車場がありますが、台数には限りがありますので、公共交通機関の利用にご協力ください。



※今年の夏期セミナーは合宿での形式ではおこないません。遠方からご参加の方の宿泊につきましては、各自でご予約いただきますようお願いいたします。

※許可のない写真・動画の撮影および録音を禁止します。

［主催］熊野大学

［お問い合わせ］荒尾成文堂　電話＝0735-22-2364（午前9時～午後7時）

Eメール＝kumanodaigaku@gmail.com（熊野大学）

- 熊野大学公式サイト　https://kumanodaigaku.com/
- 熊野大学フェイスブック　www.facebook.com/kumanodaigakuofficial
- 熊野大学Twitter　https://twitter.com/kumanodaigaku

新宮駅までの公共交通機関のご利用でのアクセス

- 東京から▶JR東京駅／新幹線のぞみ（約100分）→JR名古屋駅／紀勢本線・特急ワイドビュー南紀（約170分）
- 名古屋から▶JR紀勢本線・特急ワイドビュー南紀（約170分）
- 伊勢から▶近鉄線・近鉄特急（約12分）→JR松阪駅／JR紀勢本線・特急ワイドビュー南紀（約107分）
- 天王寺から▶JR天王寺駅／特急くろしお（約240分）→JR新宮駅
- 京都から▶JR京都駅／新幹線・新快速→JR新大阪駅／特急くろしお（約300分）→JR新宮駅

特急くろしおは全席指定席のため、座席指定券の予約が必要です。